



発行  
日本共産党  
春日部市委員会  
春日部市中央  
7-10-9  
電話 736-9933  
FAX 736-9991

### 参院選 女性の政治参加で

## ジェンダー平等前進へ

今回の参院選は、「政治分野における男女共同参画推進法」の施行後初めての国政選挙です。

現在、国会議員の女性比率は衆院10・1%、参院20・7%です。「この現状を変えたい。意思決定に女性の声を」と願う人たちの長年の運動の上に同法は昨年成立しました。候補者の男女同数をめざして、政党が目標をもつなどの努力義務を定めています。

男女同数をめざして  
問われる各党の本気度

#### 各党立候補者の女性数・比率

日本共産党	22人	55.0%
立憲民主党	19人	45.2%
国民民主党	10人	35.7%
社民党	5人	71.4%
自民党	12人	14.6%
公明党	2人	8.3%
日本維新の会	7人	31.8%

今度の選挙は、女性の政治参加に対する各党の本気度が問われています。市民と5野党・会派は、新しい政治の実現に向けて、13項目の参院選の「共通政策」に合意しました。憲法、消費税、原発の課題などとともに、

LGBTsに対する差別解消、女性に対する雇用差別や賃金格差の撤廃、選択的夫婦別姓、議員の男女同数化実現などの旗を鮮明にしています。

合意した各野党は、男女50%50%の目標を掲げている日本共産党の55%（女性候補者数22人）をはじめ、立憲民主党45・2%（19人）、国民民主党35・7%（10人）、社民党71・4%（5人）と、女性候補者の比率を大きく前進させています。

自民党は14・6%（12人）、公明党8・3%（2人）、日本維新の会は31・8%（7人）です。自公両党は前回より比率を後退させました。これには「全会一致で成立させたのに、本音ではやる気がないのでは」との批判が上がり、「女性擁立をリードしたのは野党」（「朝日」5日付）、「（目標を）50%としたのは共産のみ。自公は目標設定す

ら行わなかった」（「産経」）と指摘されています。

### ジェンダー平等・後進国からぬけだそう

女性の政治参加、ジェンダー平等の課題は、参院選の争点の一つです。日本記者クラブの党首討論（3日）で選択的夫婦別姓の導入がテーマとなり、それに安倍晋三首相はただ一人反対をしました。

女性議員を増やすことは、あらゆる分野の政策・意思決定機関への男女の平等な参加につながります。

それは、男女賃金格差の改善やパートの均等待遇の実現、選択的夫婦別姓の導入をはじめ、日本社会に根深く存在する女性差別をあらためさせ、ジェンダー平等を前進させる大きな力になります。今こそ、ジェンダー平等・後進国からぬけだしましょう。

坂巻かつのり議員一般質問

# 補聴器購入に公的補助を

## 補聴器は社会参加の必需品



れており、難聴になると、今のところ補聴器を使うしか手立ではありません。

日本の難聴者率は約11%で、欧米と殆ど変わりませんが、補聴器所有率は約14%で、欧米の30%〜50%と比べ格段に低くなっています。

欧州では補聴器装着に手厚い補助を行っており、個人負担なし、低額の負担で装着できるのに対し、日本の補聴器購入支援は、障がい者が対象の「補装具費購入支給制度」のみです。これは、70デシベル以上の重度難聴を対象としている為、軽・中度難聴者は個人負担が多く、高額な補聴器の普及が進んでいません。

6月14日、坂巻かつのり議員は6月定例市議会一般質問で、①高齢難聴者の補聴器購入に公的補助を②豊春地域に「科学技術学習児童館」の建設を、の2点について取り上げました。

### 難聴の放置が

### 認知症の一因に

「聞こえる」という事は、人と人のコミュニケーションと社会参加には不可欠な機能です。しかし、70歳以上では約半数が難聴と言わ

べル以上を補聴器装着基準としていいます。また、厚生労働省の「新オレンジプラン」では、難聴の放置を、認知症の原因の一つとしてあげています。

坂巻議員は「早期の補聴器装着は認知症の予防になり、医療費の抑制にもつながります。高額の為、購入を諦めてしまわないよう、公的補助が必要」と求めました。

石川市長は「補聴器購入支援については、補装具費支給制度で対応する」と答弁するのみでした。

### 児童館利用に

### 地域の格差が！

本市では、エンゼルドーム・グーカすかべ・スマイルしようわの3館の児童館が運営されています。

しかし、どの児童館も市の東側に位置しており、西側の

地域からは遠い存在です。

2018年度の児童館利用率(左表参照)が東側の地区は20%を超えているのに対し、西側の地区はどの地区も10%を下回っています。児童館の利用状況に地域格差が生じていると言わざるを得ません。

坂巻議員は「児童館の無い西側地域で、特に公共施設の少ない豊春地域に、市長公約の『科学技術学習児童館』の設置を」と求めました。

石川市長は「設置場所は各地域の実情を踏まえ、様々な角度から検討してゆく」と答弁しました。

地区名	利用者数	利用率%
粕壁	57,356	27.0
幸松	48,003	22.6
豊野	19,481	9.2
武里	19,807	9.3
豊春	18,462	8.7
内牧	11,880	5.6
庄和	37,474	17.6
合計	212,463	100.0

休日の当番医

市立医療センター TEL735-1261(夜間毎日、土・日・祝日)内・外科系

埼玉県救急電話相談 #7119

7/21(日) ファミリークリニックまの(小児科系)千間 1-59-5 TEL736-5155

桑島内科医院(内科系)大枝 315 TEL735-0001 みやざわ耳鼻咽喉科(外科系)中央 1-52-8 TEL745-8733

7/28(日) 木田内科医院(内科系)中央 1-11-4 清興ビル 1F TEL763-0183

中村医院(小児科系)西金野井 280-4 TEL746-0200 平野医院(外科系)粕壁 2-2-30 TEL752-2547